

オーケストラアンサンブル金沢

Orchestra Ensemble Kanazawa
Rapport New Year's Concert 2025
Sunday 13 January 2025, 2pm
Izak Kosugi Bunka Hall Rapport

Keita Matsui, Conductor
Reina Suzuki, Soprano

Dmitri Shostakovich: Tahiti-Traut
Erik Satie: Gymnopédie No. 1, No. 3
Georges Bizet: Carmen
Johann Strauss II: Die Fledermaus etc.

ラポール ニューイヤー コンサート2025

指揮／OEKコンダクター
松井慶太

メモリアルイヤーの作曲家たち

サティ[没後100年](ドビュッシー編)

ジムノペディ第1番、第3番

ショスタコーヴィチ[没後50年]

タヒチ・トロット Op.16

ビゼー[没後150年]

歌劇『カルメン』より

前奏曲～アリア「何を恐れることがありましょう」*

～第3幕への間奏曲～ジプシーの歌

J.シュトラウスII[生誕200年]

喜歌劇『こもり』序曲

～アリア「侯爵様、あなたのようなお方は」*

ワルツ「春の声」Op.410*

歌劇『騎士パズマン』より「チャールダーシュ」Op.441

ポルカ・マズルカ「蟹気楼」Op.330

シャンパン・ポルカ Op.211

ポルカ「観光列車」Op.281

ワルツ「美しく青きドナウ」Op.314



ソプラノ*
鈴木玲奈

©Ayane Shindo



2025.
1.12 (日) 14:00開演 (13:30開場) アイザック小杉文化ホール ラポール

全席指定(税込) | 一般 4,000円(会員3,600円/当日4,500円) 高校生以下 1,000円(会員900円)

※未就学児の入場はご遠慮ください。※都合により内容に変更が生じる場合がございます。※車イス席はアイザック小杉文化ホールのみ取り扱いです。
※会員先行販売期間はアイザック小杉文化ホールのみ取り扱いです。※発売初日(10/13、20)に限り、アイザック小杉文化ホールの電話受付は13:00～。

【会員先行】10/13(日)10:00～
【一般発売】10/20(日)10:00～
※枚数制限・会員割引 お一人様4枚まで

【プレイガイド

アイザック小杉文化ホール、高周波文化ホール(新湊中央文化会館)
アーツナビ(富山県民会館、富山県教育文化会館、新川文化ホール、高岡文化ホール)
チケットぴあ(Pコード:281-498)、ローソンチケット(Lコード:51371)

主催:(公財)射水市文化振興財団、(公財)石川県音楽文化振興事業団
後援:射水市、射水市教育委員会、北日本新聞社、チューリップテレビ
FMとやま、射水ケーブルネットワーク(株)

特別協賛: 食卓を笑顔でいっぱいにする yamasan

【お問い合わせ】
アイザック小杉文化ホール ラポール 富山県射水市戸破1500
Tel.0766-56-1515 [9:00-17:00]
※毎週火曜(祝日の場合は翌平日)および年末年始(12/29～1/3)を除く。

文化庁文化芸術振興費補助金
舞台芸術等総合支援事業(公演創造活動)
独立行政法人日本芸術文化振興会

助成: 文化庁

メモリアルイヤーの作曲家が大集合!

前半は、サティ、ショスタコーヴィチ、ビゼーとバラエティに富んだ作品を、後半は「ワルツ王」J.シュトラウスⅡ世の珠玉の名曲をお贈りします。

「ニューイヤーコンサート」初登場のOEKコンダクター松井慶太と華やかなコロラトゥーラを持つソプラノ歌手、鈴木玲奈とともに新年を晴れやかに彩るオーケストラの調べをお楽しみください。

松井慶太(指揮) Keita Matsui, Conductor

1984年青森県八戸市生まれ。3歳よりピアノ、16歳のときピアニストとしてポーランド国立クラクフ交響楽団と共演。2007年、東京音楽大学指揮科卒業。指揮を広上淳一、汐澤安彦、ピアノを故島田玲子、宮原節子、オーボエを安原理喜、音楽理論を久田典子に師事。2006年、韓国で行われたアジア・フィルハーモニック・オーケストラにて指揮をチョン・ミョンフンに師事。2009年、第15回東京国際音楽コンクール入賞・奨励賞受賞。これまでに、ライブツィヒ交響楽団、プラハ交響楽団室内オーケストラ、ドナウ交響楽団、東京シティ・フィル、日フィル、パシフィックフィルハーモニア東京、オーケストラ・アンサンブル金沢、大阪響、九響、京響、群響、札響、セントラル愛知響、仙フィル、名フィル、山響、東京吹奏楽団、東京室内歌劇場等を指揮。2008～2014年には、N響定期演奏会にてシャルル・デュトワ、チョン・ミョンフン、ファビオ・ルイーゼ、トゥガン・ソヒエフらのもとで合唱指揮を務め、公演を成功に導く。2017年からはオーケストラ・アンサンブル金沢、伝統芸能&室内オペラシリーズを指揮し、好評を博している。2011年～2018年東京混声合唱団コンダクター・イン・レジデンス。

2022年9月よりオーケストラ・アンサンブル金沢コンダクターに就任。

2023年4月より東京音楽大学作曲指揮専攻(指揮)特任講師。

©Ayane Shindo

鈴木玲奈(ソプラノ) Reina Suzuki, Soprano

千葉県柏市出身。東京音楽大学声楽演奏家コース、同大学院オペラ研究領域を共に首席にて修了。第86回日本音楽コンクール声楽部門第1位、第4回Ljuba Welitsch国際声楽コンクール第1位、第1回イブラ・グラント・アワード・ジャパン準優勝(声楽優勝)、第15回世界オペラ歌唱コンクール「新しい声2013」アジア代表、第49回日伊声楽コンクール第3位など多数受賞。「後宮からの逃走」ブロンデ、「ラ・ポエム」ムゼッタ、「こもり」アデーレ、「ドン・ジョヴァンニ」ツェルリーナ、「Into the Woods」ラブントゥエルなどを演じ、オペラやミュージカルの舞台において存在感ある表現で好評を博す。ソリストとして国内主要オーケストラと共演し、テレビ朝日「題名のない音楽会」への出演や、神宮開幕オープニングシリーズにて国歌独唱を務める他、NYカーネギーホールにてアメリカデビューを果たし、イタリアシチリア島での音楽祭に招聘されるなど、国内外で活躍する注目のソプラノ歌手。市川倫子、橘洋子、Walter Mooreの各氏に師事。文化庁海外派遣研修員、明治安田COL文化財団海外音楽研修生としてミュンヘンとウィーンにて研鑽を積む。シャネル・ピグマリオン・デイズ参加アーティスト。CD「Bell Song」を日本コロムビアよりリリース。



オーケストラ・アンサンブル金沢

Orchestra Ensemble Kanazawa

1988年、岩城宏之が創設音楽監督を務め、多くの外国人を含む40名からなる日本最初のプロの室内オーケストラとして石川県と金沢市が設立。石川県立音楽堂を本拠地とし、北陸、東京、大阪、名古屋での定期公演など年間約100公演を行っている。シュレスヴィヒ=ホルシュタイン音楽祭、ラ・ロック・ダンテロン国際ピアノフェスティバルなど、音楽祭からの招聘を含む20度の海外公演を実施。設立時よりコンポーザー・イン・レジデンス(現コンポーザー・オブ・ザ・イヤー)制を実施。ジュニアの指導、邦楽との共同制作など育成・普及活動にも積極的に取り組む。メジャーレーベルより90枚を超えるCDを発売。2022年9月より広上淳一がアーティストリック・リーダーを務める。

オーケストラ・アンサンブル金沢公式ホームページ等フォローをお願いします。



ホームページ
www.oek.jp

フェイスブック
fb.com/oekjp

X(旧ツイッター)
@oekjp

Youtube
youtube.com/@oekjp

インスタグラム
orchestra_ensemble_kanazawa